

戸籍の窓

(9月30日現在：敬称略)

□お誕生おめでとう

町名	氏名	保護者
前中野	長内愛由菜	(隆義)
駅東町	鳴海 亜胡	(慎也)
桜 町	太田いろは	(徹郎)
胡桃館	佐藤 なな	(泰平)

□ご結婚おめでとう

町 名	氏 名
(横 范 板 柳 町	(佐々木顕也 會津あけ美
(野 木 五所川原市	(田澤 大輔 佐々木真紀

■ごめい福を祈ります

町名	死亡者名	年齢
鶴 泊	三上 かつ	82
瀬良沢	成田 京	78
菖蒲川	野宮 ミヨ	91
廻 堰	横田 きみ	90
鷹ノ尾	阿部 清	70
山 道	小野寺キナ	93
駅前通り	須郷 修	68
山 道	一戸ハツエ	85
妙堂崎	澁谷 ちよ	92
前中野	川村 勇	76
菖蒲川	野宮比呂史	63
新田子	坂本 ヒサ	97

(この欄に載せたくない方は、届け出の際に
町民生活課くらしの窓口班へ申し出てください)

(人の動き)

9月30日現在 (前月比)

人口	14,370人 (-12人)
男	6,719人 (-15人)
女	7,651人 (3人)
世帯	5,267 (-1)
出生	4人 転入 22人
婚姻	3組 転出 26人
死亡	12人

青森県
●鶴田町

中野町長が「農村振興技術連盟大賞」を受賞



・表彰式で太田会長から表彰状を授与される中野町長

9月15日(木)、科学技術館サ
イエンスホール(東京都千代田区
北の丸公園)で、全国農村振興技
術連盟(太田信介会長)・平成23
年度農村振興技術連盟大賞表彰式
が行われました。全国の8地方協
議会から多くの推薦のあった中か

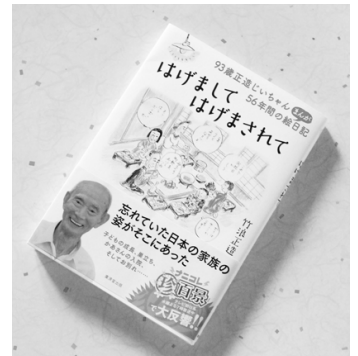
ら、鶴田町長中野●司氏が同連盟
大賞表彰審査委員会(東京大学名
誉教授・佐藤洋平委員長)で選考
した15人に選ばれ、栄誉ある大賞
を受賞しました。

今回の受賞理由は、「廻堰大溜
池整備や国営かんがい排水事業の
実現により、本県の食料自給率1
20%の下支えを実現」・「農村
環境の再生・保全を通して、都市
住民との交流を活性化させたほ
か、上野賞を受賞するなど、地域
活力を創造」・「転作田を活用
し、早い時期から6次産業化に
取り組み、その成果が地域へ定
着」・「農業農村整備のリーダ
ーとして県内外で活躍され、そ
の行動力と功
績が評価」と
この4点が大
賞を受賞した
大きな理由に
なりました。



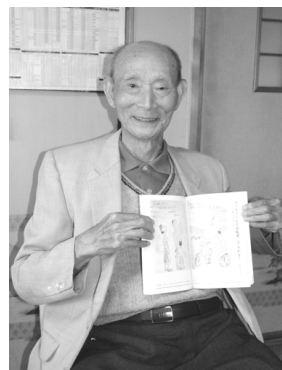
・受賞会場で京子夫人(左)と記念撮影

竹浪正造さんの絵日記が全国発売



・廣済堂出版から全国発売されました

皆さんご存じの竹浪正造さん
(寺町)は、昭和30年の元日から
絵日記を書き続けています。その
動機は、長男の正浩さんが数え年
の3歳のころ、無邪気なわんぱく
振りが漫画のネタになりそうなの
で、後世に残しておこうと始めら
れたそうです。その後は、さまざま
な町での出来事も描くようにな
り、今では大学ノートで2300
冊近くに達しています。



・出版された本を手にする竹浪さん

今年7月、テレビ朝日「ナニコ
レ珍百景」の番組にこの絵日記が
紹介されて話題になり、このたび
東京の廣済堂出版から「93歳正造
じいちゃん56年間のまんが絵日
記／はげましてはげまされて」
のタイトルで全国一斉発売(税込
1365円)になりました。その内
容はご一家の昔の出来事が主で、
すでに全国書店で好評を呼び話題
になっています。当町では「新岡
薬局」で取扱っています。

本人はもちろん、町としても大
変栄誉なことです。ぜひたくさん
の町民の皆さんがご覧になられる
ことをお進めします。

取材うらばなし
▼今年もまたジュニアリ
ダー研修会に行ってきました。
た。2日目の岩木山登山で
は一団の最後尾で子どもた
ちと登山して救助にあたっ
ていました。ところが登っ
ている途中から足がブルブル
してきて、おかしいなと思
っている今度は激しいけい
れんに襲われました。けいれ
んが治まるまでの間、山道の中
で動けませんでした。子どもたち
はどんどん登っているのにこれ
では子どもを助けるどころか助
けられる側になりそうなので、
途中でギアアップした子どもと
一緒に途中から下山することに
しました。体力には少し自信が
あったのになぜ？年齢のせい？
考えてみたら昨年山に一度登っ
たきりほぼ1年間、山に入って
歩いていません。まして最近
はもと運動が苦手です。

これでは足がブルブルするのは
当たり前です。これからキノコ
狩りのシーズンで山に入る機会
もあると思いますが、無理をし
て動けなくなると遭難するの
で体違和感を感じたら途中でや
めて戻る勇気も必要だと研修会
を通じて思いました。普段から
運動を心がけましょう！

(広報担当 山下)